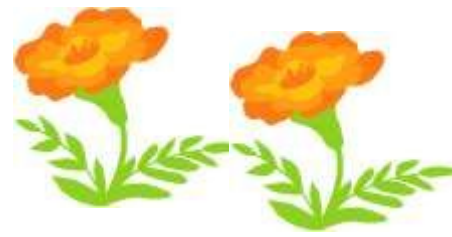




マリーゴールド

育て方とワンポイントアドバイス



夏～秋にかけて長期間咲き続ける強い花です。
一重咲きが八重咲きよりも草丈が高く生長します。草丈の違いも楽しんでみましょう。

植え方の手順

- ① できるだけ日当たりのよい場所を選びます。
日当たりが悪いと株が軟弱になり、花つきが悪くなります。
- ② 有機質土壌改良材(腐葉土など)と緩効性化成肥料をまきます。
腐葉土・堆肥などは、土の保肥性・保水性・通気性を高め、微生物の活動を活発にするので、堅く締まった土に鋤込むと効果的。ただし、肥料分は不十分なので化成肥料も必要です。
- ③ 腐葉土などを鋤きこみながら深さ 30 cm くらい耕します。
小石や根、雑草はできるだけ取り除きましょう。
- ④ 20cm 間隔程度で植え付けます。
ポット苗の根鉢を少しほぐして、花壇の土となじみがよくなるようにしましょう。

★ 1㎡あたりの量の目安★

- 腐葉土：10 畺 (バケツ1杯程度)
- 化成肥料：100～150g
〔マグアンプK (ハイポネックス)〕
〔マイガーデン (住友化学園芸) 等〕

育て方のポイント

- こまめに花ガラ摘み
枯れた花をそのままにしておくと、濡れて腐ったり、種に栄養がとられたりしてしまいます。
- 適度に枝葉の間引き
茎葉の茂りすぎで風通しが悪いと、蒸れて下からの枝が伸びなくなり開花が途切れます。
- 乾燥時期にはハダニに注意
葉の色がカスリ状に白く抜けてきたら、ハダニの害かもしれません。
被害が進行すると落葉して枯れることもあるので、葉にたっぷり水をかけて予防しましょう。
- ナメクジ・青枯れ病対策
ナメクジが発生したら、こまめに取り除くか、専用の薬剤で対処してください。
また、ビニールポットのままでしばらく置いておくと、鉢が蒸れて青枯れ病になり、全体がしおれてしまいます。梅雨時期は、なるべく早めに花壇やプランターに植替えましょう。

★施肥について★

苗の時期に、窒素分の多い肥料を与えすぎると、茎葉ばかり茂り開花が遅れたり花つきが悪くなるので注意しましょう。

水やりはしているのに大きく育たない…。手入れはしているのに花つきが悪い…。

花の育て方や病虫害でお困りの際にはぜひご相談ください！

神戸市公園緑化協会 公園緑地課 緑花事業推進室 園芸相談コーナー

TEL : 078-341-8705 Mail LINE ZOOM にて

相談日：月2回程度

相談時間：午前10～12時、午後1～4時

※詳細な日付については、緑花事業推進室 HP (<https://www.kobe-park.or.jp/hanamidori/>)
をご覧ください。